



No.3 - 1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第1回

一般国道29号
ひめ じ きた
姫路北バイパス

【再評価】

平成24年9月
近畿地方整備局

目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. 関係自治体の意見
5. 対応方針(原案)

1. 事業の概要

事業の目的

交通混雑の緩和
沿道環境の改善

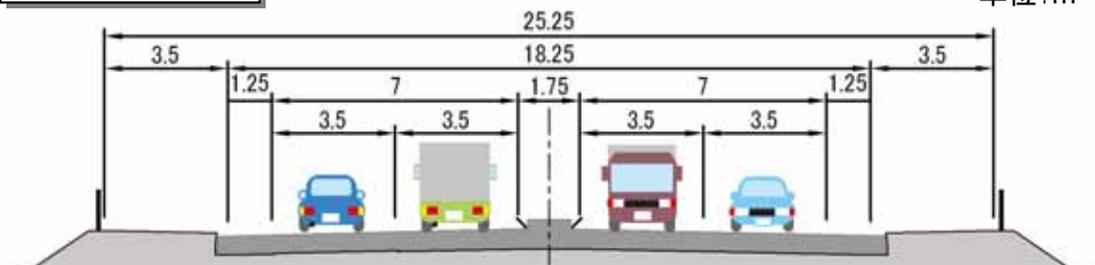
交通安全の確保

計画概要・進捗状況

区 間	あいの (起)兵庫県姫路市相野 はやしだちょうむくだに (終)兵庫県姫路市林田町六九谷
道路延長	6.2km
構造規格	第3種第1級
設計速度	80km/h (暫定60km/h)
車線数	4車線
標準幅員	25.25m
事業化	平成2年度
計画交通量	27,500台/日
全体事業費	250億円
都市計画決定	平成2年7月
用地着手	平成9年度
工事着手	平成15年度
供用延長	1.5km
事業進捗率	約58% (平成24年3月末時点)
用地取得率	約30% (面積ベース、同上)



標準横断面図

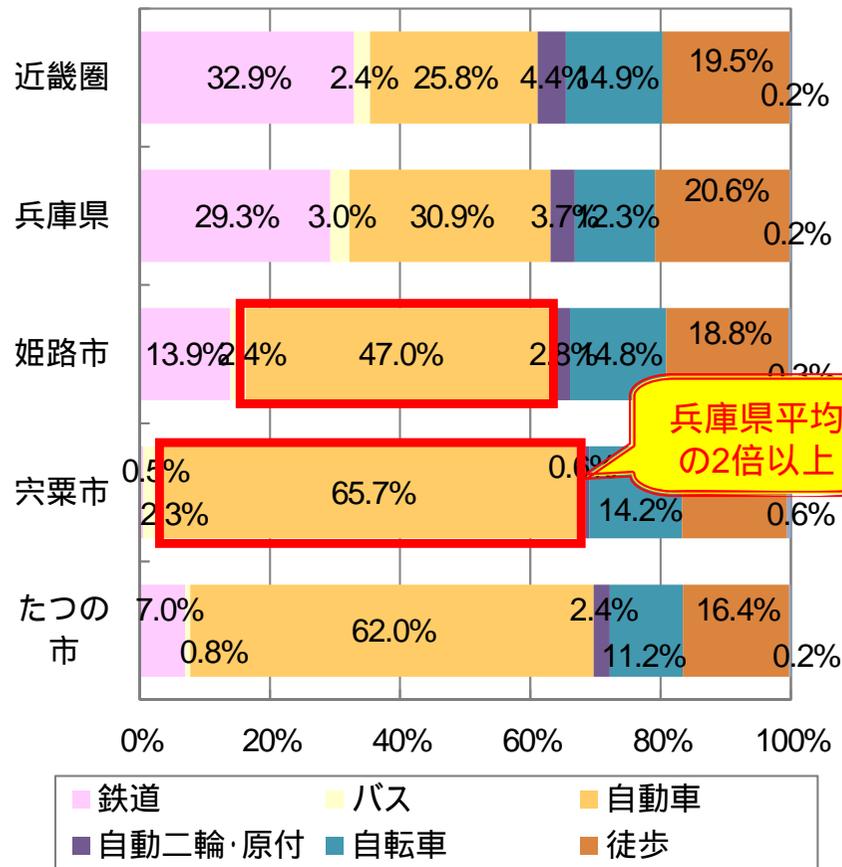


2. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化(沿線の交通手段と流動)

国道29号沿線地域では、鉄道がないことから、通勤・通学時の移動手段としての自動車利用が近畿・兵庫県平均に比べ高い状況。

通勤・通学手段の内訳



出典: 第5回(平成22年度)近畿圏パーソントリップ調査[速報版]
(近畿地方整備局独自集計)

事例) 宍粟市の通勤・通学者の流動

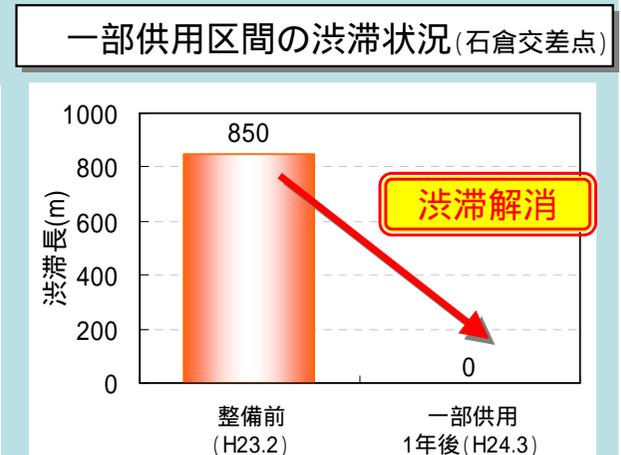
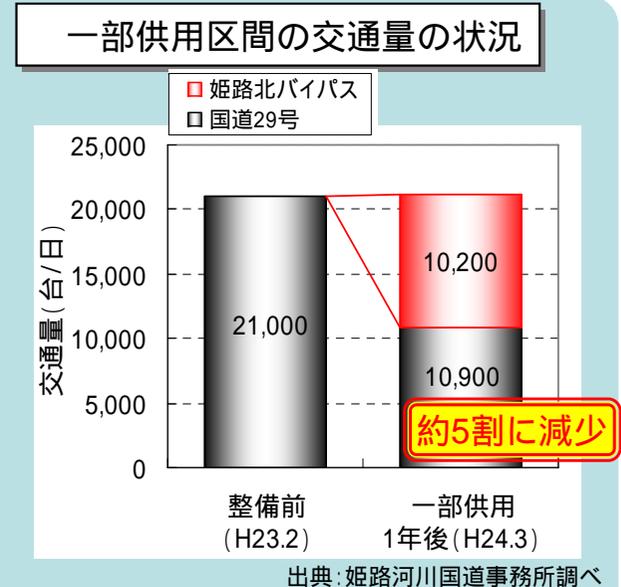


出典: 平成17年国勢調査

2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果 (交通混雑の緩和)

残事業区間では、未だ交通容量の約1.6倍にあたる約2万台/日の交通量が、現道(国道29号)に集中。姫路北バイパス一部供用区間では、現道の交通量は約5割に減少し、旅行速度が大幅に向上するとともに、渋滞交差点だった石倉交差点の渋滞が解消。



< 旅行速度の算出方法 > : 民間プローブデータ
バイパス一部供用区間・現道の平日上り混雑時(7-9時)旅行速度

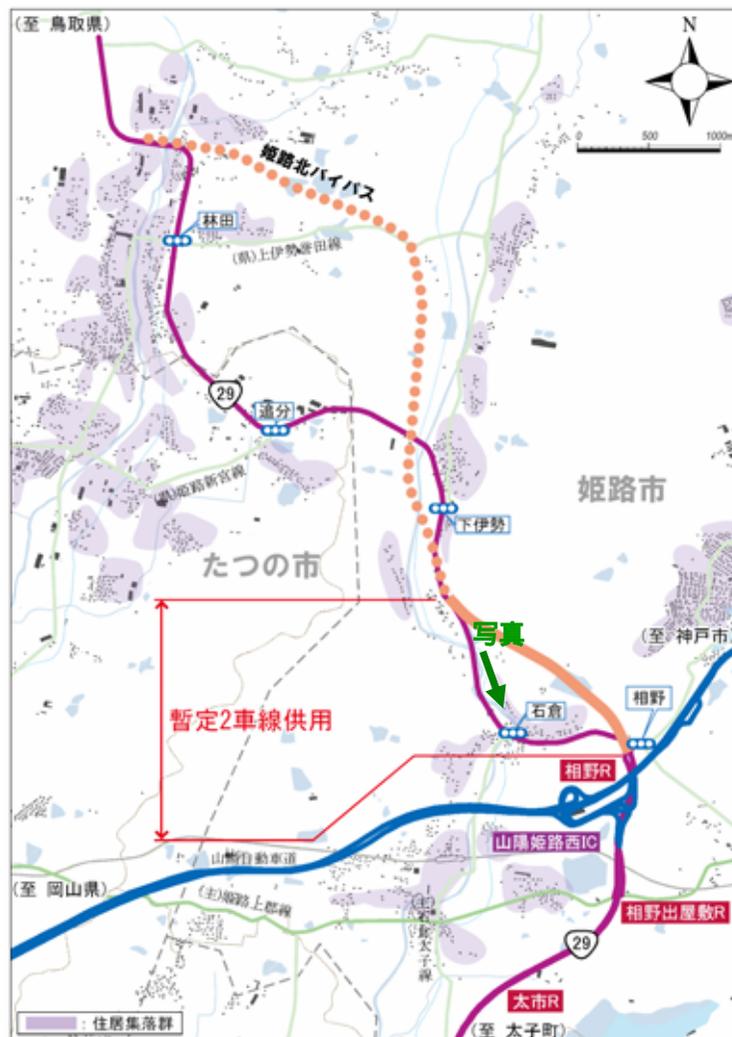
出典: 姫路河川国道事務所調べ
渋滞の方向は石倉交差点上り線

2. 事業の必要性等に関する視点

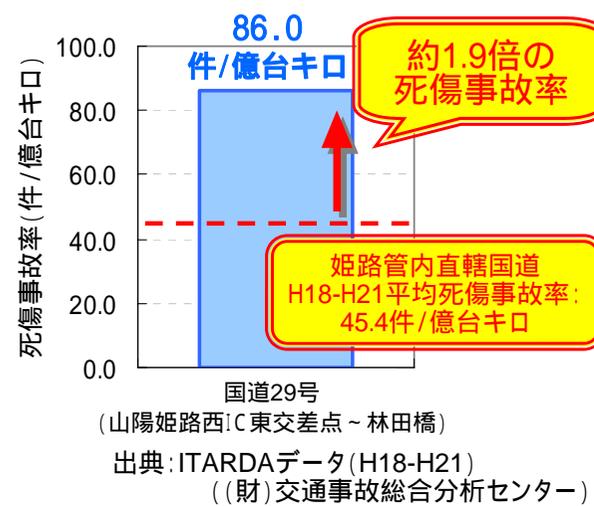
2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

国道29号の現道は、線形が悪く、路肩も狭小な箇所が多く死傷事故率が86.0件/億台キロと姫路管内平均と比べ約1.9倍程度高い状況。

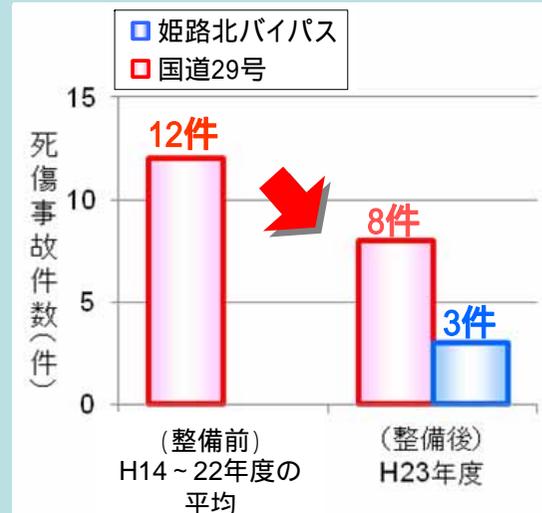
姫路北バイパス一部供用区間ではの現道では、死傷事故件数が減少し、安全性が向上。



国道29号の死傷事故率



一部供用区間の死傷事故件数



一部供用区間の交通状況(石倉交差点)



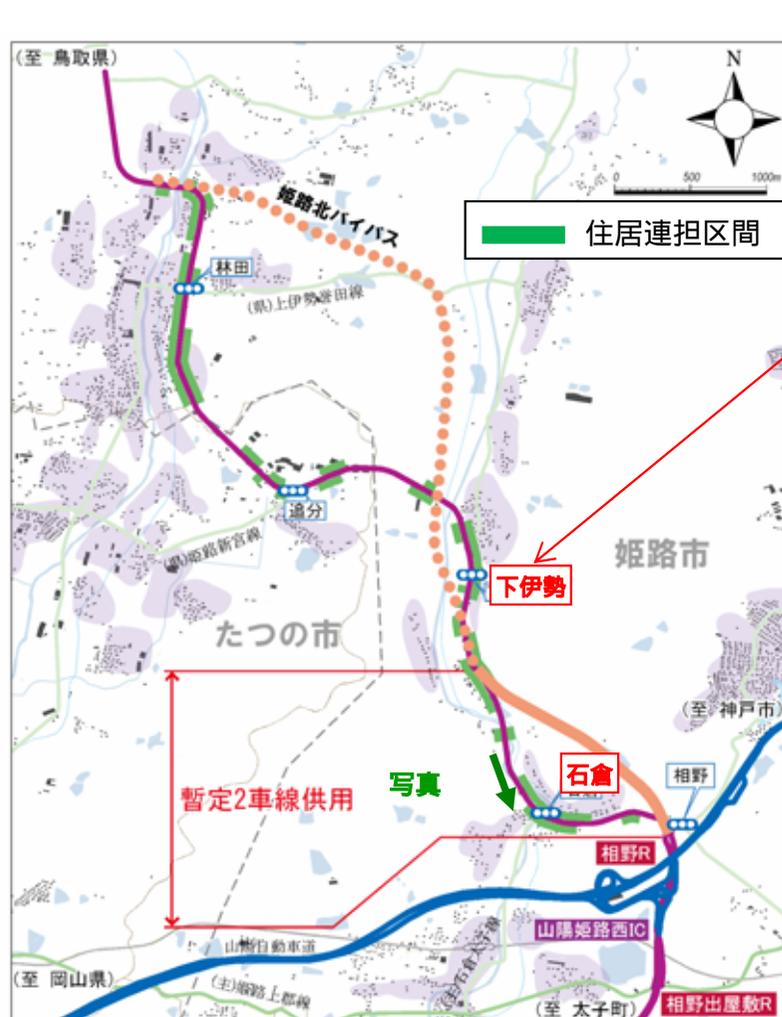
2. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(沿道環境の改善)

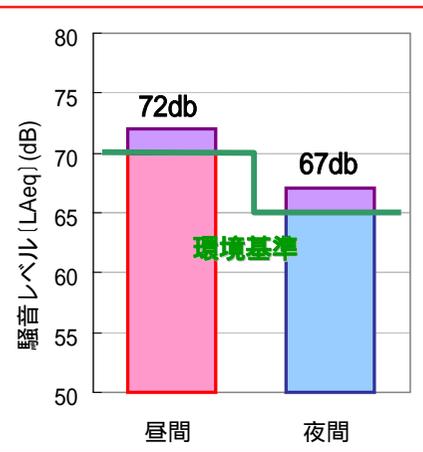
未整備区間の現道では、対応可能な騒音対策(低騒音舗装)を実施しているが、まだ環境基準を超過している状況。

現道では、大型車等の自動車交通が多く、整備前は環境基準(昼間:70db、夜間:65db)を超過。

姫路北バイパス一部供用区間では、現道の交通がバイパスに転換することで、石倉周辺の騒音レベルが低下し、環境基準を達成。

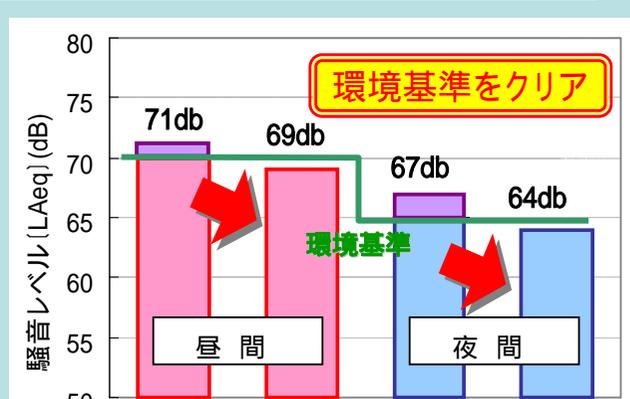


未整備区間の騒音の現状



H23.10月 姫路河川国道事務所調査結果

一部供用区間の騒音の状況(石倉周辺)



整備前 一部供用後 整備前 一部供用後
(H20.11) (H23.10) (H20.11) (H23.10)
H23.10月 姫路河川国道事務所調査結果

一部供用区間の自動車交通の状況(石倉交差点)

整備前

写真



平成21年7月撮影(朝7時台)

一部区間供用後

写真



平成24年3月撮影(朝7時台)

2. 事業の必要性等に関する視点

3) 事業の投資効果

便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	288億円	5億円	4億円	298億円	1.2
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	238億円		18億円	255億円	

算出条件等

基準年 : 平成24年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4 %
 交通量の推計時点 : 平成42年度
 推計に用いた資料 : 平成17年度 道路交通センサス
 適用した費用便益分析マニュアル : 平成20年11月版
 事業費 : 250億円
 維持管理費 : 25百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	242億円	1億円	3億円	247億円	3.0
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	65億円		18億円	82億円	

- 1 便益・費用については、現在価値化した値である
- 2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある
- 3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 地域における計画等

地域における計画

姫路北バイパスは、下記の計画に位置付けられています。

兵庫県都市計画マスタープラン「中播都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」
(平成22年3月)

兵庫県交通安全実施計画(平成23年度)

姫路市総合計画第3次実施計画(平成19年3月)

これまでの経緯

昭和61年7月 国道29号改良及び姫路北バイパス建設促進協議会 設立

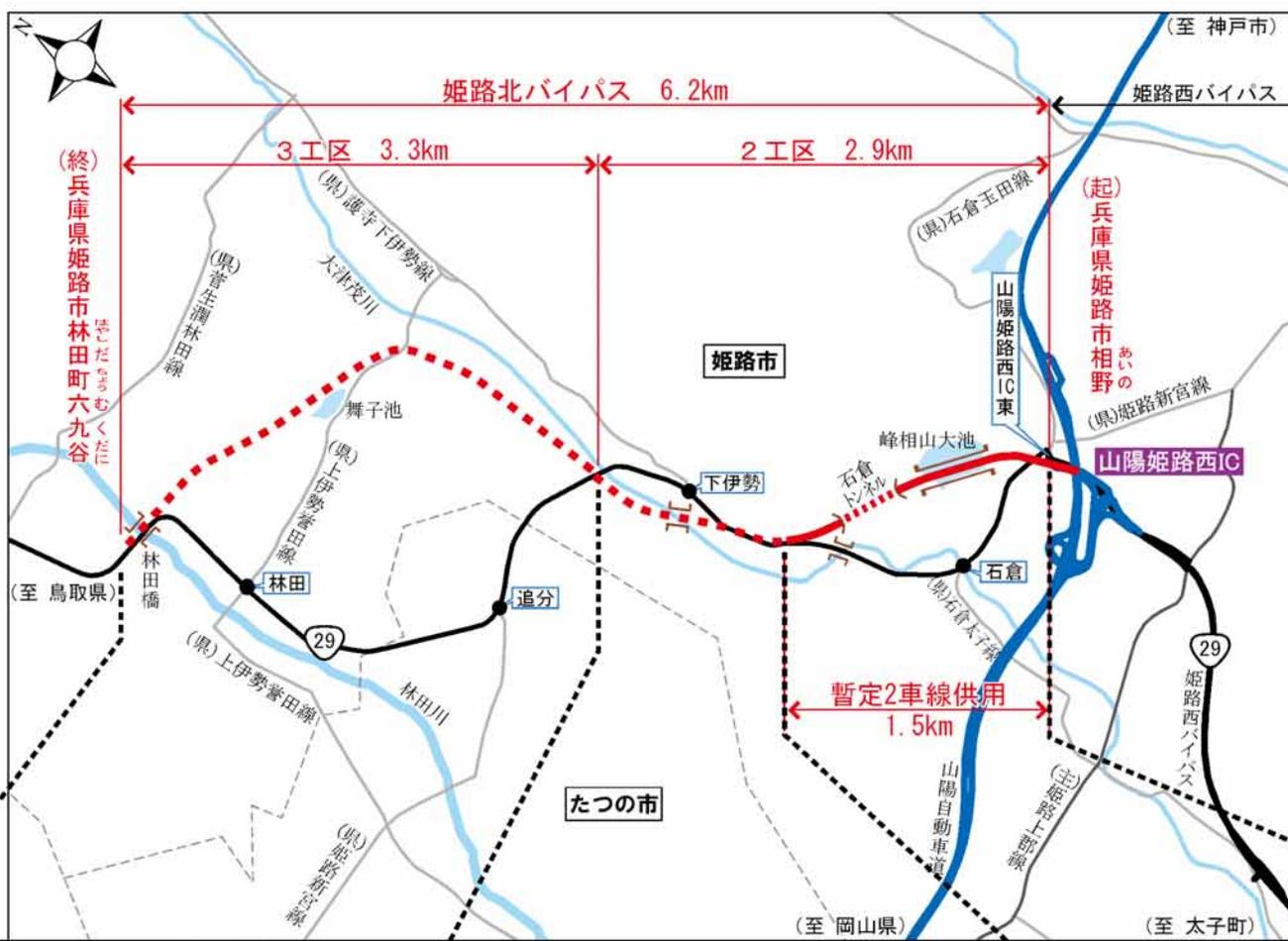
・構成メンバー ひめじ 姫路市長、たつの たつの市長、しそ 宍粟市長、たいし 太子町長、ひめじ 姫路市議会議員、
たいし 太子町議会議員、たつの たつの市議会議員、しそ 宍粟市議会議員

・最近の動向

- ・平成24年7月24日 関係機関に対し、姫路北バイパス早期整備を要望
- ・平成23年7月25日 関係機関に対し、姫路北バイパス早期整備を要望
- ・平成22年7月28日 関係機関に対し、姫路北バイパス早期整備を要望

3. 事業の進捗の見込みの視点

起点側の2-1工区（延長1.5km）を、平成23年3月に暫定2車線で供用。
 残事業区間については、引き続き調査設計等を推進し、早期の供用を目指す。



区間	3工区 (3.3km)	2-2工区 (1.4km)	2-1工区 (1.5km)
用地	用地取得率30%		
工事	調査設計推進		暫定2車線供用

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

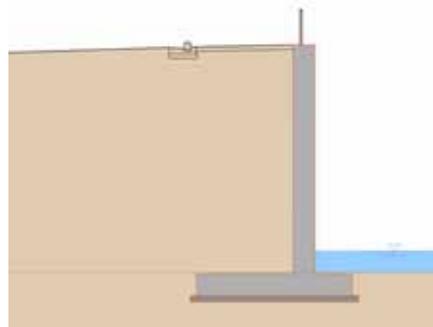
姫路北バイパスは、国道29号の交通混雑の緩和・交通安全の確保・沿道環境の改善を目的として、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。



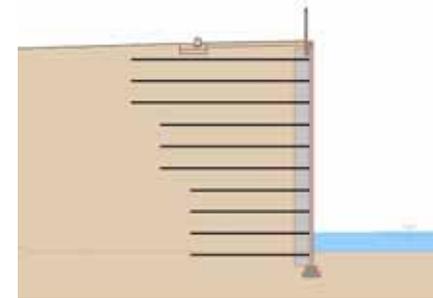
技術の進展に伴う新技術・新工法の採用などによるコスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

擁壁構造の見直しによるコスト縮減例

当初：逆T式擁壁工



新工法：補強土擁壁工



4. 関係自治体の意見

兵庫県知事

平成24年8月28日 道街第1043号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道29号姫路北バイパスは、宍粟市や姫路市北部と同市市街地を結び、姫路西バイパス、山陽自動車道姫路西ICと直結しており、播磨地域の南北交通を受け持ち、地域間交流に資する重要な道路である。

本道路約6.2kmのうち、南側約1.5kmが平成23年3月に供用され、現道の交通量が大幅に減少したことにより、石倉交差点の渋滞解消や沿道の環境が改善されるなど、整備による効果が顕著に現れている。

残る事業区間4.7kmには、通勤、通学時の移動手段としての自動車交通が多く、交通容量(約13,000台/日)の約1.6倍にあたる約20,000台/日の交通が集中し、朝夕は依然として混雑している。また、低騒音舗装など対応可能な騒音対策を実施しているものの、昼夜ともに環境基準を超過している。

こうしたことから、安全で円滑な交通確保と環境改善を図るため、コスト縮減に配慮しつつ、本バイパス事業の推進に引き続き取り組んでいただきたい。

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・鉄道が通過しない宍粟市では、通勤・通学時の自動車利用は約6.5割と自動車利用が多い。
- ・残事業区間では、交通容量の約1.6倍にあたる約2万台/日の交通量が、現道(国道29号)に集中しており、整備により交通混雑の緩和が期待できる。
- ・死傷事故率は86.0件/億台キロと多く、安全性の向上が期待できる。
- ・現道では、対応可能な騒音対策(低騒音舗装)を実施しているが、まだ環境基準(昼間:70db、夜間:65db)を超過しており、整備により沿道環境の改善が期待される。
- ・なお、姫路北バイパス一部供用区間では、現道の交通量は約5割に減少し、旅行速度が大幅に向上するとともに、渋滞交差点だった石倉交差点の渋滞が解消。さらに、現道の交通がバイパスに転換することで、石倉周辺の騒音レベルが低下し、環境基準を達成。死傷事故件数が減少し、安全性の向上の効果が得られている。
- ・費用便益比(B/C)は、事業全体で1.2、残事業で3.0。

2. 事業進捗の見込みの視点

姫路北バイパスでは、起点側の2-1工区の1.5kmを、平成23年3月に暫定2車線供用し、段階的に整備を推進していきます。

残事業区間は、引き続き調査設計等を推進し、早期の供用を目指します。

姫路北バイパスは、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

事業継続



No. 3 - 2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第1回

一般国道29号
ひめじきた
姫路北バイパス

【再評価】

平成24年9月
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【参考資料】

平成24年度 第1回事業評価監視委員会

事業名:一般国道29号 姫路北バイパス (道路種別 : 一般国道)

事業化年度 : 平成2年度

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成21年度	平成24年度	
再評価理由	再評価後5年間が経過	再評価後3年間が経過	
事業諸元	延長:6.2km 幅員:25.25m 種級:第3種第1級 設計速度:80km/h 車線数:4車線	同左	・変更なし
全体事業費	250億円	同左	・変更なし
進捗状況	進捗率(事業費)約40% 用地取得率(面積)約30% 供用延長:0.0km	進捗率(事業費)約58% 用地取得率(面積)約30% 供用延長:1.5km	・進捗率(事業費)で約18%進捗 用地取得率(面積)で約0%進捗 ・平成23年3月27日起点側1.5km暫定2車線供用
進捗率(事業費)	約40%	約58%	・約18%進捗
費用対効果B/C	1.6 (残事業3.4)	1.2 (残事業3.0)	将来交通量需要推計の見直し(事業化ネット)(H24) 前回推計に用いたOD表(H17センサベース) 評価年、各年度事業費、GDPデフレータの 時点修正(H24)等
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに起点側の延長1.5kmを暫定2車線で供用。 ・残る区間については、引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。 		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道29号 姫路北バイパス
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 43億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.5%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 3 (経済的純現在価値 (B-C) = 164億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 16095万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 97万人・時間/年 (41544万人・時間/年 ⇒ 41447万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道29号 (現道) 一般国道179号 山之内助野姫路線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 56万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 3割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	国道29号 (姫路市下伊勢) (旅行速度13.1km/h⇒60km/h) ※H22センサ混雑時旅行速度、設計速度
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	神姫バス (国道29号 姫路市相野～姫路市林田町六丸谷区間)
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	穴栗市役所～新幹線姫路駅 (所要時間 : 59分⇒51分)
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	穴栗市役所～国際拠点港湾 姫路港 (所要時間 : 78分⇒70分)
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	穴栗市、主な出荷先 : 姫路港
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である

		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	姫路市～宍粟市間
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	姫路市～宍粟市 (改善見込み: 55分⇒47分)
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	姫路城(年間観光客入り込み数: 458千人/年 H22年度)
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	

	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	穴栗市～県立姫路循環器センター、（所要時間：60分⇒52分）
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	平成22年兵庫地域防災計画（1次緊急輸送道路） 代替する緊急輸送道路路線名 国道29号（現道）（姫路市相野～姫路市林田町区間）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：1411.23t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道29号（現道） 一般国道179号 山之内筋野姫路線 排出削減量：27.52t/年、排出削減率：3割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：24.33t/年
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道29号（現道） 一般国道179号 山之内筋野姫路線 排出削減量：2.62t/年、排出削減率：3割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：2.38t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道29号	姫路北バイパス	L=6.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
27,500	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	238億円	74億円	312億円
うち残事業分	98億円	74億円	172億円
基準年における 現在価値 (C)	238億円	18億円	255億円
うち残事業分	65億円	18億円	82億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成40年度			
単年便益 (初年便益)	28億円	0.6億円	0.42億円	29億円
基準年における 現在価値 (B)	288億円	5億円	4.3億円	298億円
うち残事業分	242億円	1億円	3.2億円	247億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	43億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.5%
費用便益比（残事業）	3.0
経済的純現在価値（残事業）	164億円
経済的内部収益率（残事業）	10.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （全事業）	27,500台/日	±10%	0.9~1.5
事業費 （全事業）	98億円	±10%	1.1~1.2
事業期間 （全事業）	15年	±20%	1.0~1.3

【残事業】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量 （残事業）	27,500台/日	±10%	2.3~3.8
事業費 （残事業）	98億円	±10%	2.8~3.3
事業期間 （残事業）	15年	±20%	2.8~3.2

交通状況の変化

様式-3①

事業名：姫路北バイパス（事業全体）

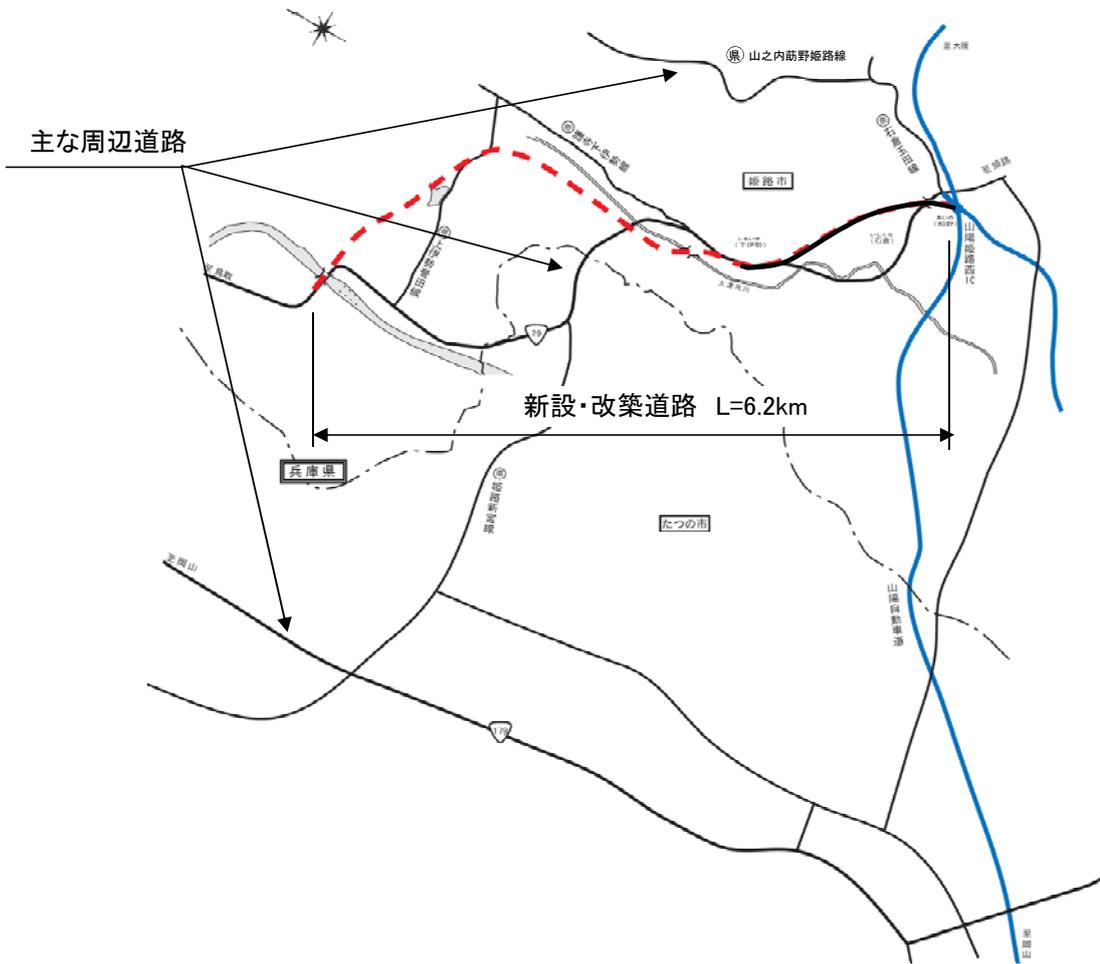
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (6.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	13,400	22,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	3	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	6.86	28.40	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道29号(現道) (5.8km)	交通量	[台/日]	18,100	4,300
		走行時間	[分]	11	9
		走行時間費用	[億円/年]	32.53	6.72
	一般国道179号 (5.4km)	交通量	[台/日]	15,300	13,900
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	35.54	31.33
	山之内助野姫路線 (5.5km)	交通量	[台/日]	12,600	11,200
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	26.40	22.56
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (6.845.9km)	走行時間費用	[億円/年]	24,660.34	24,645.08	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,868.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24,761.67	24,734.09	27.58

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：姫路北バイパス（残事業）

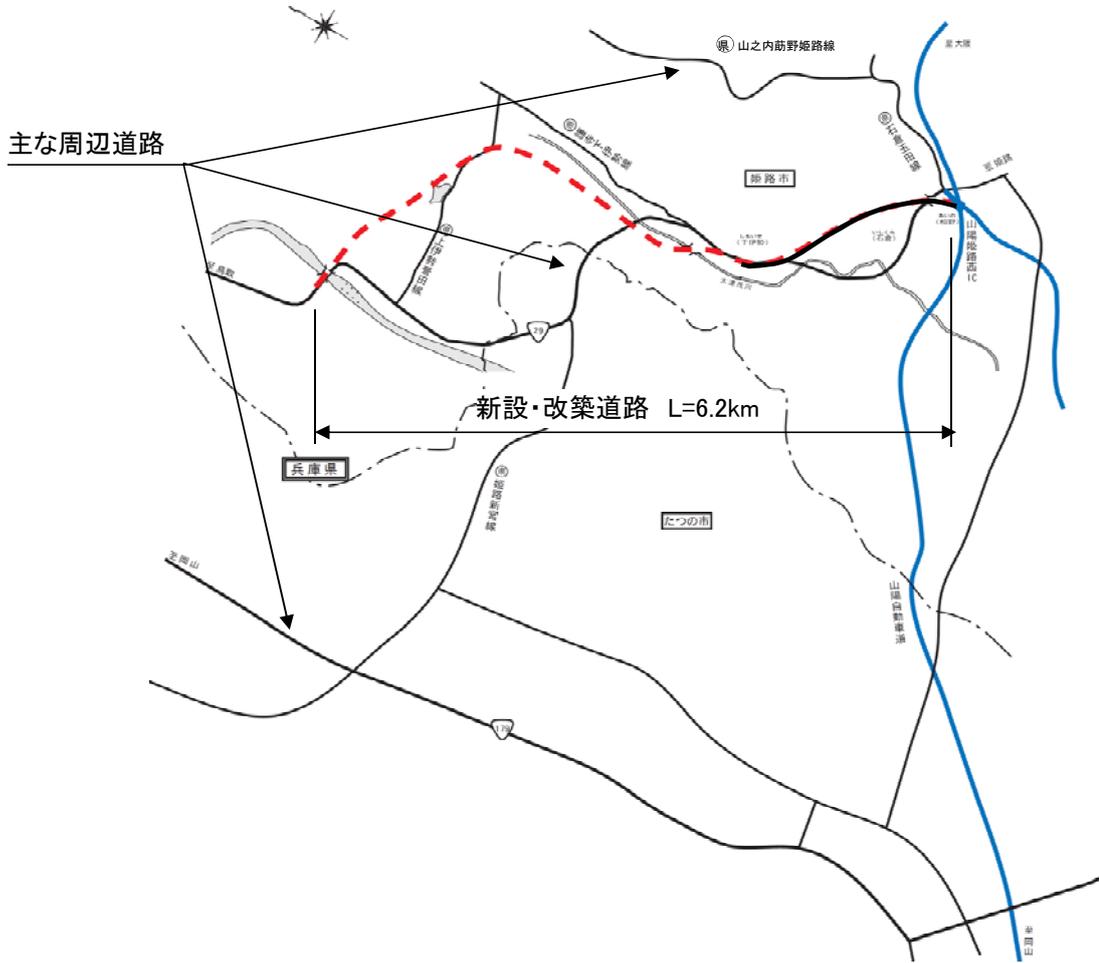
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (6.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	10,400	22,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	6	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	9.65	28.40	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道29号(現道) (5.8km)	交通量	[台/日]	16,900	4,300
		走行時間	[分]	10	9
		走行時間費用	[億円/年]	29.84	6.72
	一般国道179号 (5.4km)	交通量	[台/日]	15,000	13,900
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	34.67	31.33
	山之内助野 姫路線 (5.5km)	交通量	[台/日]	12,100	11,200
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	24.90	22.56
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (6.845.9km)	走行時間費用	[億円/年]	24,658.24	24,645.08	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,868.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	24,757.30	24,734.09	23.21

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：姫路北バイパス

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道29号 姫路北バイパス

単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.25	6.2	1.55

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-38年目	H 2	2.3699	106.5	0.78	1.62		
-37年目	H 3	2.2788	109.1	0.68	1.33		
-36年目	H 4	2.1911	110.6	0.58	1.08		
-35年目	H 5	2.1068	110.9	0.58	1.04		
-34年目	H 6	2.0258	110.8	0.58	1.00		
-33年目	H 7	1.9479	109.9	0.58	0.97		
-32年目	H 8	1.8730	109.5	0.59	0.95		
-31年目	H 9	1.8009	110.4	3.71	5.68		
-30年目	H 10	1.7317	109.9	6.75	9.98		
-29年目	H 11	1.6651	108.4	5.06	7.29		
-28年目	H 12	1.6010	107.2	6.57	9.21		
-27年目	H 13	1.5395	105.7	8.94	12.22		
-26年目	H 14	1.4802	103.8	8.63	11.54		
-25年目	H 15	1.4233	102.3	4.99	6.51		
-24年目	H 16	1.3686	101.0	6.76	8.59		
-23年目	H 17	1.3159	99.6	4.76	5.90		
-22年目	H 18	1.2653	98.7	14.19	17.06		
-21年目	H 19	1.2167	97.6	10.38	12.14		
-20年目	H 20	1.1699	96.8	10.14	11.50		
-19年目	H 21	1.1249	95.6	12.34	13.62		
-18年目	H 22	1.0816	93.8	30.92	33.45		
-17年目	H 23	1.0400	93.8	0.19	0.20		
-16年目	H 24	1.0000	93.8	0.95	0.95		
-15年目	H 25	0.9615	93.8	0.48	0.46		
-14年目	H 26	0.9246	93.8	0.95	0.88		
-13年目	H 27	0.8890	93.8	0.95	0.85		
-12年目	H 28	0.8548	93.8	4.38	3.74		
-11年目	H 29	0.8219	93.8	9.33	7.67		
-10年目	H 30	0.7903	93.8	6.95	5.49		
-9年目	H 31	0.7599	93.8	8.86	6.73		
-8年目	H 32	0.7307	93.8	12.19	8.91		
-7年目	H 33	0.7026	93.8	4.76	3.35		
-6年目	H 34	0.6756	93.8	6.67	4.50		
-5年目	H 35	0.6496	93.8	6.67	4.33		
-4年目	H 36	0.6246	93.8	15.19	9.49		
-3年目	H 37	0.6006	93.8	2.96	1.78		
-2年目	H 38	0.5775	93.8	8.63	4.98		
-1年目	H 39	0.5553	93.8	9.52	5.29		
供用開始年次	H 40	0.5339	93.8			1.48	0.79
1年目	H 41	0.5134	93.8			1.48	0.76
2年目	H 42	0.4936	93.8			1.48	0.73
3年目	H 43	0.4746	93.8			1.48	0.70
4年目	H 44	0.4564	93.8			1.48	0.67
5年目	H 45	0.4388	93.8			1.48	0.65
6年目	H 46	0.4220	93.8			1.48	0.62
7年目	H 47	0.4057	93.8			1.48	0.60
8年目	H 48	0.3901	93.8			1.48	0.58
9年目	H 49	0.3751	93.8			1.48	0.55
10年目	H 50	0.3607	93.8			1.48	0.53
11年目	H 51	0.3468	93.8			1.48	0.51
12年目	H 52	0.3335	93.8			1.48	0.49
13年目	H 53	0.3207	93.8			1.48	0.47
14年目	H 54	0.3083	93.8			1.48	0.46
15年目	H 55	0.2965	93.8			1.48	0.44
16年目	H 56	0.2851	93.8			1.48	0.42
17年目	H 57	0.2741	93.8			1.48	0.40
18年目	H 58	0.2636	93.8			1.48	0.39
19年目	H 59	0.2534	93.8			1.48	0.37
20年目	H 60	0.2437	93.8			1.48	0.36

21年目	H	61	0.2343	93.8			1.48	0.35
22年目	H	62	0.2253	93.8			1.48	0.33
23年目	H	63	0.2166	93.8			1.48	0.32
24年目	H	64	0.2083	93.8			1.48	0.31
25年目	H	65	0.2003	93.8			1.48	0.30
26年目	H	66	0.1926	93.8			1.48	0.28
27年目	H	67	0.1852	93.8			1.48	0.27
28年目	H	68	0.1780	93.8			1.48	0.26
29年目	H	69	0.1712	93.8			1.48	0.25
30年目	H	70	0.1646	93.8			1.48	0.24
31年目	H	71	0.1583	93.8			1.48	0.23
32年目	H	72	0.1522	93.8			1.48	0.22
33年目	H	73	0.1463	93.8			1.48	0.22
34年目	H	74	0.1407	93.8			1.48	0.21
35年目	H	75	0.1353	93.8			1.48	0.20
36年目	H	76	0.1301	93.8			1.48	0.19
37年目	H	77	0.1251	93.8			1.48	0.18
38年目	H	78	0.1203	93.8			1.48	0.18
39年目	H	79	0.1157	93.8			1.48	0.17
40年目	H	80	0.1112	93.8			1.48	0.16
41年目	H	81	0.1069	93.8			1.48	0.16
42年目	H	82	0.1028	93.8			1.48	0.15
43年目	H	83	0.0989	93.8			1.48	0.15
44年目	H	84	0.0951	93.8			1.48	0.14
45年目	H	85	0.0914	93.8			1.48	0.13
46年目	H	86	0.0879	93.8			1.48	0.13
47年目	H	87	0.0845	93.8			1.48	0.12
48年目	H	88	0.0813	93.8			1.48	0.12
49年目	H	89	0.0781	93.8	-60.79	-4.75	1.48	0.12
合計					177.39	237.53	73.81	17.58
単純事業費計						238.18		73.81

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道29号 姫路北バイパス

単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)
0.25	6.2	1.55

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-15年目	H 25	0.9615	93.8	0.48	0.46		
-14年目	H 26	0.9246	93.8	0.95	0.88		
-13年目	H 27	0.8890	93.8	0.95	0.85		
-12年目	H 28	0.8548	93.8	4.38	3.74		
-11年目	H 29	0.8219	93.8	9.33	7.67		
-10年目	H 30	0.7903	93.8	6.95	5.49		
-9年目	H 31	0.7599	93.8	8.86	6.73		
-8年目	H 32	0.7307	93.8	12.19	8.91		
-7年目	H 33	0.7026	93.8	4.76	3.35		
-6年目	H 34	0.6756	93.8	6.67	4.50		
-5年目	H 35	0.6496	93.8	6.67	4.33		
-4年目	H 36	0.6246	93.8	15.19	9.49		
-3年目	H 37	0.6006	93.8	2.96	1.78		
-2年目	H 38	0.5775	93.8	8.63	4.98		
-1年目	H 39	0.5553	93.8	9.52	5.29		
供用開始年次	H 40	0.5339	93.8			1.48	0.79
1年目	H 41	0.5134	93.8			1.48	0.76
2年目	H 42	0.4936	93.8			1.48	0.73
3年目	H 43	0.4746	93.8			1.48	0.70
4年目	H 44	0.4564	93.8			1.48	0.67
5年目	H 45	0.4388	93.8			1.48	0.65
6年目	H 46	0.4220	93.8			1.48	0.62
7年目	H 47	0.4057	93.8			1.48	0.60
8年目	H 48	0.3901	93.8			1.48	0.58
9年目	H 49	0.3751	93.8			1.48	0.55
10年目	H 50	0.3607	93.8			1.48	0.53
11年目	H 51	0.3468	93.8			1.48	0.51
12年目	H 52	0.3335	93.8			1.48	0.49
13年目	H 53	0.3207	93.8			1.48	0.47
14年目	H 54	0.3083	93.8			1.48	0.46
15年目	H 55	0.2965	93.8			1.48	0.44
16年目	H 56	0.2851	93.8			1.48	0.42
17年目	H 57	0.2741	93.8			1.48	0.40
18年目	H 58	0.2636	93.8			1.48	0.39
19年目	H 59	0.2534	93.8			1.48	0.37
20年目	H 60	0.2437	93.8			1.48	0.36
21年目	H 61	0.2343	93.8			1.48	0.35
22年目	H 62	0.2253	93.8			1.48	0.33
23年目	H 63	0.2166	93.8			1.48	0.32
24年目	H 64	0.2083	93.8			1.48	0.31
25年目	H 65	0.2003	93.8			1.48	0.30
26年目	H 66	0.1926	93.8			1.48	0.28
27年目	H 67	0.1852	93.8			1.48	0.27
28年目	H 68	0.1780	93.8			1.48	0.26
29年目	H 69	0.1712	93.8			1.48	0.25
30年目	H 70	0.1646	93.8			1.48	0.24
31年目	H 71	0.1583	93.8			1.48	0.23
32年目	H 72	0.1522	93.8			1.48	0.22
33年目	H 73	0.1463	93.8			1.48	0.22
34年目	H 74	0.1407	93.8			1.48	0.21
35年目	H 75	0.1353	93.8			1.48	0.20
36年目	H 76	0.1301	93.8			1.48	0.19
37年目	H 77	0.1251	93.8			1.48	0.18
38年目	H 78	0.1203	93.8			1.48	0.18
39年目	H 79	0.1157	93.8			1.48	0.17
40年目	H 80	0.1112	93.8			1.48	0.16
41年目	H 81	0.1069	93.8			1.48	0.16
42年目	H 82	0.1028	93.8			1.48	0.15
43年目	H 83	0.0989	93.8			1.48	0.15

44年目	H	84	0.0951	93.8			1.48	0.14
45年目	H	85	0.0914	93.8			1.48	0.13
46年目	H	86	0.0879	93.8			1.48	0.13
47年目	H	87	0.0845	93.8			1.48	0.12
48年目	H	88	0.0813	93.8			1.48	0.12
49年目	H	89	0.0781	93.8	-45.64	-3.56	1.48	0.12
合計					52.86	64.89	73.81	17.58
単純事業費計					98.495		73.81	

- 注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)
- 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道29号 姫路北バイパス

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)				
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	評価基準年価格 ①計×C5	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%	
																							③
供用開始年次	H 40	2028	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	17.04	4.65	5.89	27.58	26.72	14.27	0.54	0.13	-0.12	0.55	0.29	0.42	0.22	28.55	14.77
1年目	H 41	2029	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	17.00	4.62	5.96	27.58	26.72	13.72	0.54	0.13	-0.12	0.55	0.27	0.42	0.21	28.55	14.20
2年目	H 42	2030	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.4936	93.8	16.97	4.58	6.03	27.58	26.72	13.19	0.54	0.13	-0.12	0.55	0.26	0.42	0.20	28.55	13.65
3年目	H 43	2031	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4746	93.8	16.81	4.55	6.04	27.40	26.55	12.60	0.54	0.13	-0.12	0.54	0.25	0.42	0.19	28.36	13.04
4年目	H 44	2032	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4564	93.8	16.65	4.52	6.05	27.22	26.38	12.04	0.53	0.12	-0.12	0.54	0.24	0.41	0.18	28.17	12.46
5年目	H 45	2033	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4388	93.8	16.49	4.49	6.06	27.04	26.21	11.50	0.53	0.12	-0.12	0.53	0.23	0.41	0.17	27.98	11.90
6年目	H 46	2034	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4220	93.8	16.34	4.45	6.08	26.87	26.03	10.99	0.52	0.12	-0.12	0.52	0.21	0.41	0.17	27.80	11.37
7年目	H 47	2035	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4057	93.8	16.18	4.42	6.09	26.69	25.86	10.49	0.52	0.12	-0.12	0.52	0.20	0.40	0.16	27.61	10.85
8年目	H 48	2036	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.3901	93.8	16.02	4.39	6.10	26.51	25.69	10.02	0.51	0.12	-0.12	0.51	0.19	0.40	0.15	27.42	10.37
9年目	H 49	2037	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3751	93.8	15.86	4.36	6.12	26.33	25.52	9.57	0.51	0.12	-0.12	0.50	0.18	0.40	0.14	27.24	9.90
10年目	H 50	2038	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3607	93.8	15.70	4.33	6.13	26.15	25.34	9.14	0.50	0.12	-0.12	0.50	0.17	0.40	0.14	27.05	9.45
11年目	H 51	2039	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3468	93.8	15.54	4.30	6.14	25.98	25.17	8.73	0.50	0.12	-0.12	0.49	0.17	0.39	0.13	26.86	9.03
12年目	H 52	2040	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3335	93.8	15.38	4.26	6.16	25.80	25.00	8.34	0.49	0.12	-0.12	0.49	0.16	0.39	0.13	26.67	8.62
13年目	H 53	2041	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3207	93.8	15.22	4.23	6.17	25.62	24.83	7.96	0.49	0.12	-0.12	0.48	0.15	0.39	0.12	26.49	8.23
14年目	H 54	2042	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3083	93.8	15.06	4.20	6.18	25.44	24.65	7.60	0.48	0.12	-0.12	0.47	0.14	0.38	0.11	26.30	7.86
15年目	H 55	2043	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.2965	93.8	14.90	4.17	6.19	25.26	24.48	7.26	0.48	0.11	-0.12	0.47	0.13	0.38	0.11	26.11	7.50
16年目	H 56	2044	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2851	93.8	14.74	4.14	6.21	25.09	24.31	6.93	0.47	0.11	-0.12	0.46	0.13	0.38	0.10	25.92	7.16
17年目	H 57	2045	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2741	93.8	14.58	4.10	6.22	24.91	24.14	6.62	0.47	0.11	-0.12	0.45	0.12	0.37	0.10	25.74	6.84
18年目	H 58	2046	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2636	93.8	14.42	4.07	6.23	24.73	23.96	6.32	0.46	0.11	-0.12	0.45	0.11	0.37	0.10	25.55	6.53
19年目	H 59	2047	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2534	93.8	14.26	4.04	6.25	24.55	23.79	6.03	0.46	0.11	-0.12	0.44	0.11	0.37	0.09	25.36	6.23
20年目	H 60	2048	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2437	93.8	14.10	4.01	6.26	24.37	23.62	5.76	0.45	0.11	-0.12	0.44	0.10	0.37	0.09	25.18	5.95
21年目	H 61	2049	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2343	93.8	13.95	3.98	6.27	24.20	23.45	5.49	0.45	0.11	-0.12	0.43	0.10	0.36	0.08	24.99	5.67
22年目	H 62	2050	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2253	93.8	13.79	3.95	6.29	24.02	23.27	5.24	0.44	0.11	-0.12	0.42	0.09	0.36	0.08	24.80	5.41
23年目	H 63	2051	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2166	93.8	13.63	3.91	6.30	23.84	23.10	5.00	0.43	0.11	-0.13	0.42	0.09	0.36	0.08	24.61	5.17
24年目	H 64	2052	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2083	93.8	13.47	3.88	6.31	23.66	22.93	4.78	0.43	0.11	-0.13	0.41	0.08	0.35	0.07	24.43	4.93
25年目	H 65	2053	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2003	93.8	13.31	3.85	6.32	23.48	22.76	4.56	0.42	0.11	-0.13	0.41	0.08	0.35	0.07	24.24	4.70
26年目	H 66	2054	0.98786	0.99170	1.00205	0.99169	0.1926	93.8	13.15	3.82	6.34	23.31	22.58	4.35	0.42	0.11	-0.13	0.40	0.07	0.35	0.07	24.05	4.49
27年目	H 67	2055	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1852	93.8	12.99	3.79	6.35	23.13	22.41	4.15	0.41	0.10	-0.13	0.39	0.07	0.35	0.06	23.87	4.28
28年目	H 68	2056	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1780	93.8	12.83	3.76	6.36	22.95	22.24	3.96	0.41	0.10	-0.13	0.39	0.07	0.34	0.06	23.68	4.08
29年目	H 69	2057	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1712	93.8	12.67	3.72	6.38	22.77	22.07	3.78	0.40	0.10	-0.13	0.38	0.06	0.34	0.06	23.49	3.90
30年目	H 70	2058	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1646	93.8	12.51	3.69	6.39	22.59	21.89	3.60	0.40	0.10	-0.13	0.37	0.06	0.34	0.05	23.30	3.72
31年目	H 71	2059	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1583	93.8	12.35	3.66	6.40	22.42	21.72	3.44	0.39	0.10	-0.13	0.37	0.06	0.33	0.05	23.12	3.55
32年目	H 72	2060	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1522	93.8	12.19	3.63	6.41	22.24	21.55	3.28	0.39	0.10	-0.13	0.36	0.05	0.33	0.05	22.93	3.38
33年目	H 73	2061	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1463	93.8	12.03	3.60	6.43	22.06	21.38	3.13	0.38	0.10	-0.13	0.36	0.05	0.33	0.05	22.74	3.22
34年目	H 74	2062	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1407	93.8	11.87	3.57	6.44	21.88	21.20	2.98	0.38	0.10	-0.13	0.35	0.05	0.33	0.04	22.56	3.08
35年目	H 75	2063	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1353	93.8	11.72	3.53	6.45	21.70	21.03	2.85	0.37	0.10	-0.13	0.34	0.04	0.32	0.04	22.37	2.93
36年目	H 76	2064	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1301	93.8	11.56	3.50	6.47	21.53	20.86	2.71	0.37	0.10	-0.13	0.34	0.04	0.32	0.04	22.18	2.80
37年目	H 77	2065	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1251	93.8	11.40	3.47	6.48	21.35	20.69	2.59	0.36	0.10	-0.13	0.33	0.04	0.32	0.04	21.99	2.67
38年目	H 78	2066	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1203	93.8	11.24	3.44	6.49	21.17	20.51	2.47	0.36	0.09	-0.13	0.32	0.04	0.31	0.04	21.81	2.54
39年目	H 79	2067	0.98562	0.99069	1.00199	0.99069	0.1157	93.8	11.08	3.41	6.51	20.99	20.34	2.35	0.35	0.09	-0.13	0.32	0.04	0.31	0.03	21.62	2.42
40年目	H 80	2068	0.98541	0.99061	1.00199	0.99060	0.1112	93.8	10.92	3.38	6.52	20.81	20.17	2.24	0.35	0.09	-0.13	0.31	0.03	0.31	0.03	21.43	2.31
41年目	H 81	2069	0.98519	0.99052	1.00199	0.99051	0.1069	93.8	10.76	3.34	6.53	20.63	20.00	2.14	0.34	0.09	-0.13	0.31	0.03	0.31	0.03	21.25	2.20
42年目	H 82	2070	0.98497	0.99043	1.00198	0.99042	0.1028	93.8	10.60	3.31	6.54	20.46	19.82	2.04	0.34	0.09	-0.13	0.30	0.03	0.30	0.03	21.06	2.10
43年目	H 83	2071	0.98474	0.99034	1.00198	0.99033	0.0989	93.8	10.44	3.28	6.56	20.28	19.65	1.94	0.33	0.09	-0.13	0.29	0.03	0.30	0.03	20.87	2.00
44年目	H 84	2072	0.98450	0.99024	1.00197	0.99023	0.0951	93.8	10.28	3.25	6.57	20.10	19.48	1.85	0.33	0.09	-0.13	0.29	0.03	0.30	0.03	20.68	1.91
45年目	H 85	2073	0.98426	0.99014	1.00197	0.99014	0.0914	93.8	10.12	3.22	6.58	19.92	19.31	1.76	0.32	0.09	-0.13	0.28	0.02	0.29	0.03	20.50	1.82
46年目	H 86	2074	0.98401	0.99005	1.00197	0.99004	0.0879	93.8	9.96	3.19	6.60	19.74	19.13	1.68	0.32	0.09	-0.13	0.27	0.02	0.29	0.02	20.31	1.73
47年目	H 87	2075	0.98375	0.98995	1.00196	0.98994	0.0845	93.8	9.80	3.15	6.61	19.57	18.96	1.60	0.31	0.09	-0.13	0.27	0.02	0.29	0.02	20.12	1.65
48年目	H 88	2076	0.98348	0.98984	1.00196	0.98984	0.0813	93.8	9.64	3.12	6.62	19.39	18.79	1.53	0.31	0.09	-0.13	0.26	0.02	0.29	0.02	19.94	1.57
49年目	H 89	2077	0.98320	0.98974	1.00195																		

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道29号 姫路北バイパス

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	14.23	3.98	5.00	23.20	12.00	0.30	0.09	-0.24	0.15	0.08	0.31	0.16	23.66	12.24
1年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	14.20	3.95	5.06	23.20	11.54	0.30	0.09	-0.25	0.14	0.07	0.31	0.15	23.65	11.77
2年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.4936	93.8	14.18	3.92	5.11	23.21	11.10	0.30	0.09	-0.25	0.14	0.07	0.31	0.15	23.65	11.31
3年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4746	93.8	14.04	3.89	5.12	23.06	10.60	0.29	0.09	-0.25	0.13	0.06	0.30	0.14	23.50	10.81
4年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4564	93.8	13.91	3.86	5.14	22.91	10.13	0.29	0.09	-0.25	0.13	0.06	0.30	0.13	23.34	10.32
5年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4388	93.8	13.78	3.84	5.15	22.76	9.68	0.29	0.09	-0.25	0.13	0.05	0.30	0.13	23.18	9.86
6年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4220	93.8	13.64	3.81	5.16	22.61	9.25	0.28	0.09	-0.25	0.12	0.05	0.30	0.12	23.03	9.42
7年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4057	93.8	13.51	3.78	5.17	22.46	8.83	0.28	0.09	-0.25	0.12	0.05	0.29	0.12	22.87	8.99
8年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.3901	93.8	13.38	3.75	5.18	22.31	8.43	0.28	0.09	-0.25	0.11	0.04	0.29	0.11	22.72	8.59
9年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3751	93.8	13.24	3.73	5.19	22.16	8.06	0.28	0.09	-0.25	0.11	0.04	0.29	0.11	22.56	8.20
10年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3607	93.8	13.11	3.70	5.20	22.01	7.69	0.27	0.09	-0.25	0.11	0.04	0.29	0.10	22.41	7.83
11年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3468	93.8	12.98	3.67	5.21	21.86	7.35	0.27	0.09	-0.25	0.10	0.03	0.29	0.10	22.25	7.48
12年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3335	93.8	12.84	3.65	5.22	21.71	7.02	0.27	0.09	-0.25	0.10	0.03	0.28	0.09	22.10	7.14
13年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3207	93.8	12.71	3.62	5.23	21.56	6.70	0.26	0.09	-0.26	0.10	0.03	0.28	0.09	21.94	6.82
14年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3083	93.8	12.58	3.59	5.25	21.42	6.40	0.26	0.08	-0.26	0.09	0.03	0.28	0.08	21.79	6.51
15年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.2965	93.8	12.45	3.56	5.26	21.27	6.11	0.26	0.08	-0.26	0.09	0.03	0.28	0.08	21.63	6.22
16年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2851	93.8	12.31	3.54	5.27	21.12	5.83	0.26	0.08	-0.26	0.08	0.02	0.28	0.08	21.48	5.93
17年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2741	93.8	12.18	3.51	5.28	20.97	5.57	0.25	0.08	-0.26	0.08	0.02	0.27	0.07	21.32	5.66
18年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2636	93.8	12.05	3.48	5.29	20.82	5.32	0.25	0.08	-0.26	0.08	0.02	0.27	0.07	21.17	5.41
19年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2534	93.8	11.91	3.46	5.30	20.67	5.08	0.25	0.08	-0.26	0.07	0.02	0.27	0.07	21.01	5.16
20年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2437	93.8	11.78	3.43	5.31	20.52	4.85	0.25	0.08	-0.26	0.07	0.02	0.27	0.06	20.86	4.93
21年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2343	93.8	11.65	3.40	5.32	20.37	4.63	0.24	0.08	-0.26	0.06	0.01	0.27	0.06	20.70	4.70
22年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2253	93.8	11.51	3.37	5.33	20.22	4.41	0.24	0.08	-0.26	0.06	0.01	0.26	0.06	20.55	4.49
23年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2166	93.8	11.38	3.35	5.34	20.07	4.21	0.24	0.08	-0.26	0.06	0.01	0.26	0.05	20.39	4.28
24年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2083	93.8	11.25	3.32	5.36	19.92	4.02	0.23	0.08	-0.26	0.05	0.01	0.26	0.05	20.23	4.08
25年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2003	93.8	11.12	3.29	5.37	19.77	3.84	0.23	0.08	-0.26	0.05	0.01	0.26	0.05	20.08	3.90
26年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.1926	93.8	10.98	3.27	5.38	19.63	3.66	0.23	0.08	-0.26	0.04	0.01	0.25	0.05	19.92	3.72
27年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1852	93.8	10.85	3.24	5.39	19.48	3.50	0.23	0.08	-0.26	0.04	0.01	0.25	0.05	19.77	3.55
28年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1780	93.8	10.72	3.21	5.40	19.33	3.33	0.22	0.08	-0.26	0.04	0.01	0.25	0.04	19.61	3.38
29年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1712	93.8	10.58	3.18	5.41	19.18	3.18	0.22	0.08	-0.26	0.03	0.01	0.25	0.04	19.46	3.23
30年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1646	93.8	10.45	3.16	5.42	19.03	3.04	0.22	0.07	-0.26	0.03	0.00	0.25	0.04	19.30	3.08
31年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1583	93.8	10.32	3.13	5.43	18.88	2.90	0.21	0.07	-0.26	0.02	0.00	0.24	0.04	19.15	2.94
32年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1522	93.8	10.18	3.10	5.44	18.73	2.76	0.21	0.07	-0.27	0.02	0.00	0.24	0.04	18.99	2.80
33年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1463	93.8	10.05	3.08	5.45	18.58	2.63	0.21	0.07	-0.27	0.02	0.00	0.24	0.03	18.84	2.67
34年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1407	93.8	9.92	3.05	5.47	18.43	2.51	0.21	0.07	-0.27	0.01	0.00	0.24	0.03	18.68	2.55
35年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1353	93.8	9.78	3.02	5.48	18.28	2.40	0.20	0.07	-0.27	0.01	0.00	0.24	0.03	18.53	2.43
36年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1301	93.8	9.65	3.00	5.49	18.13	2.29	0.20	0.07	-0.27	0.00	0.00	0.23	0.03	18.37	2.32
37年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1251	93.8	9.52	2.97	5.50	17.98	2.18	0.20	0.07	-0.27	0.00	0.00	0.23	0.03	18.22	2.21
38年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1203	93.8	9.39	2.94	5.51	17.84	2.08	0.20	0.07	-0.27	0.00	0.00	0.23	0.03	18.06	2.11
39年目	H 79	0.98562	0.99069	1.00199	0.99069	0.1157	93.8	9.25	2.91	5.52	17.69	1.98	0.19	0.07	-0.27	-0.01	0.00	0.23	0.03	17.91	2.01
40年目	H 80	0.98541	0.99061	1.00199	0.99060	0.1112	93.8	9.12	2.89	5.53	17.54	1.89	0.19	0.07	-0.27	-0.01	0.00	0.23	0.02	17.75	1.91
41年目	H 81	0.98519	0.99052	1.00199	0.99051	0.1069	93.8	8.99	2.86	5.54	17.39	1.80	0.19	0.07	-0.27	-0.02	0.00	0.22	0.02	17.60	1.82
42年目	H 82	0.98497	0.99043	1.00198	0.99042	0.1028	93.8	8.85	2.83	5.55	17.24	1.72	0.18	0.07	-0.27	-0.02	0.00	0.22	0.02	17.44	1.74
43年目	H 83	0.98474	0.99034	1.00198	0.99033	0.0989	93.8	8.72	2.81	5.56	17.09	1.64	0.18	0.07	-0.27	-0.02	0.00	0.22	0.02	17.29	1.66
44年目	H 84	0.98450	0.99024	1.00197	0.99023	0.0951	93.8	8.59	2.78	5.58	16.94	1.56	0.18	0.07	-0.27	-0.03	0.00	0.22	0.02	17.13	1.58
45年目	H 85	0.98426	0.99014	1.00197	0.99014	0.0914	93.8	8.45	2.75	5.59	16.79	1.49	0.18	0.07	-0.27	-0.03	0.00	0.21	0.02	16.97	1.50
46年目	H 86	0.98401	0.99005	1.00197	0.99004	0.0879	93.8	8.32	2.72	5.60	16.64	1.42	0.17	0.06	-0.27	-0.04	0.00	0.21	0.02	16.82	1.43
47年目	H 87	0.98375	0.98995	1.00196	0.98994	0.0845	93.8	8.19	2.70	5.61	16.49	1.35	0.17	0.06	-0.27	-0.04	0.00	0.21	0.02	16.66	1.36
48年目	H 88	0.98348	0.98984	1.00196	0.98984	0.0813	93.8	8.05	2.67	5.62											

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道29号	姫路北バイパス	4	6.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				14,523	
	改良費				6,798	
		土工	m3	1,338,367	5,382	切土(926,654m3)、盛土(411,713m3)
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m2	95,649	468	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	435	
		函渠工	m	410	513	
	橋梁費				4,440	
		100m以上	m	239	3,452	連続高架橋1橋
		100m未満	m	267	988	PC橋5橋
	トンネル費				1,719	
		NATM	m	251	1,719	2本(上下線)
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,213	
		車道舗装	m ²	102,400	1,142	
		歩道舗装	m ²	27,231	71	
	付帯施設費				353	
		交通管理施設工	式	1	232	標識工、防護柵、道路照明等
		付帯工事工	式	1	121	機能補償等
②	用地及補償費				6,980	
	用地費		m ²	282,000	6,079	
		宅地	m ²	39,000	1,560	
		田畑	m ²	243,000	4,519	
		山林・原野	m ²			
	補償費		式	1	901	
③	間接経費		式	1	3,497	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				25,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業費)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道29号	姫路北バイパス	4	6.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				4,109	
	改良費				903	
		土工	m ³			
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	95,649	468	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	435	
		函渠工	m			
	橋梁費				1,479	
		100m以上	m	239	1,150	連続高架橋1橋
		100m未満	m	267	329	PC橋5橋
	トンネル費				573	
		NATM	m	251	573	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				995	
		車道舗装	m ²	82,853	924	
		歩道舗装	m ²	27,231	71	
	付帯施設費				159	
		交通管理施設工	式	1	159	標識工、防護柵、道路照明等
		付帯工事工	式			
②	用地及補償費				5,466	
	用地費		m ²	282,000	4,565	
		宅地	m ²	39,000	1,560	
		田畑	m ²	161,587	3,005	
		山林・原野	m ²			
	補償費		式	1	901	
③	間接経費		式	1	767	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				10,342	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道29号	姫路北バイパス	4	6.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.2	1,750	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	6,100	橋梁0.5km、トンネル0.3km
その他	式	1	0	
維持管理費合計			7,850	



国近整企画第31号
平成24年8月21日

兵庫県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年9月21日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成24年8月31日(金)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

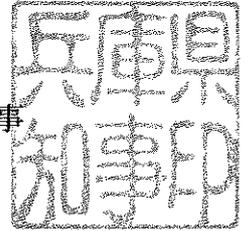
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道29号姫路北バイパス	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

道街第 1043 号
平成 24 年 8 月 28 日

近畿地方整備局長 様

兵庫県知事



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

平成 24 年 8 月 21 日付け国近整企画第 31 号で照会のありました標記の件について、
別紙のとおり回答します。



【道路事業】

〈一般国道 29 号 姫路北バイパス〉

兵庫県知事の意見

一般国道 29 号姫路北バイパスは、宍粟市や姫路市北部と同市市街地を結び、姫路西バイパス、山陽自動車道姫路西 IC と直結しており、播磨地域の南北交通を受け持ち、地域間交流に資する重要な道路である。

本道路約 6.2km のうち、南側約 1.5km が平成 23 年 3 月に供用され、現道の交通量が大幅に減少したことにより、石倉交差点の渋滞解消や沿道の環境が改善されるなど、整備による効果が顕著に現れている。

残る事業区間 4.7km には、通勤、通学時の移動手段としての自動車交通が多く、交通容量（約 13,000 台/日）の約 1.6 倍にあたる約 20,000 台/日の交通が集中し、朝夕は依然として混雑している。また、低騒音舗装など対応可能な騒音対策を実施しているものの、昼夜ともに環境基準を超過している。

こうしたことから、安全で円滑な交通確保と環境改善を図るため、コスト縮減に配慮しつつ、本バイパス事業の推進に引き続き取り組んでいただきたい。